

経営所得安定対策

令和5年度交付予定（交付日は予定です。遅れる場合もあります。）

○12/上旬 水田活用の直接支払交付金（麦面積部分に対して）
麦類：35,000円/10a

※二毛作（麦跡主食用水稻、飼料用米）を実施している麦類は、麦類が二毛作に該当しますので、他の二毛作助成とあわせて令和6年2月下旬以降の交付となります。

○11/30（木） 畑作物の直接支払交付金（麦数量払）

【生産量と品質に応じて、麦営農継続払（2万円/10a、8月交付済み）との差額部分の交付】

○12/21（木） 大豆、そば営農継続払

【当年産の作付面積に応じて、数量払の内金として交付】

大豆： 20,000円/10a そば： 13,000円/10a

大麦の排水対策の徹底について！

排水対策の徹底で品質・収量の向上を目指しましょう！！

○大麦は湿害に弱く、一度湿害によって生育が弱ってしまった所は生育が大きく後れて生育ムラとなり、収量に直接影響します。

○定期的に排水溝を点検し、溝が埋まっていないか、排水溝に滞水は無い見回りをし、溝さらえや補修を徹底して下さい。

排水溝の滞水による湿害の影響



整備された排水溝



大麦播種後に排水溝の点検をすることで、冬の間圃場に水がたまることを防ぎ、春先の大麦生育がよくなりやすくなります。今一度、排水溝の点検を！

大豆・そばの出荷について

設定された集荷日に搬入していただくようお願い申し上げます！

- ◎ 出荷搬入は**午前9時～12時**までの間とさせていただきます。
 - ◎ 検査は出荷いただいた当日に随時行います。
 - ◎ 穀刺し検査を行いますので、出荷時はJA指定のパレットにはい積みをお願いします（開封検査は原則行いません）
- （大豆は、木製パレット10袋×5段＝50袋）
 （そばは、黒色のプラスチック製パレットで、8袋×6段＝48袋）

令和5年産大豆・そばの集荷日計画

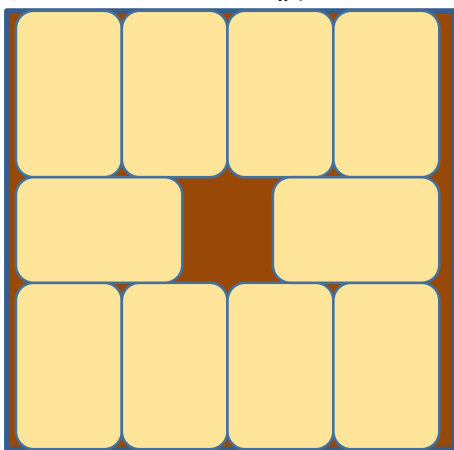
集荷場所	集荷日								
	11月		12月				1月		
浅井支店	15日(水)	29日(水)	13日(水)				10日(水)	24日(水)	
大郷集荷場	22日(水)		7日(木)	14日(木)	21日(木)		11日(木)	18日(木)	25日(木)
湖北東部RC			6日(水)	20日(水)			17日(水)	29日(月)	
湖北西部RC	17日(金)	24日(金)	1日(金)	8日(金)	15日(金)	22日(金)	12日(金)	19日(金)	26日(金)
高月CE	16日(木)	28日(火)	5日(火)	12日(火)	19日(火)		16日(火)	23日(火)	30日(火)

※集荷時間は、午前9時～12時までとさせていただきます。
 ※雨天等の時は、集荷を行いませんので、次回集荷日に出荷をお願いします。
 ※お近くの集荷場所へ搬入ください。



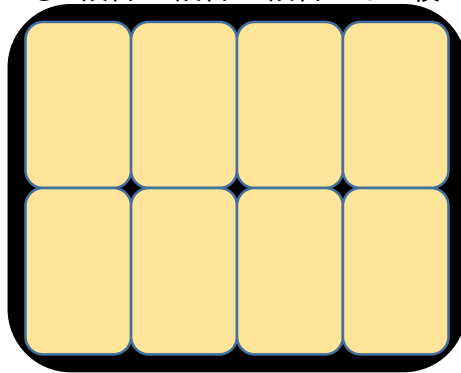
ご協力をお願い致します。

大豆パレットのはい積

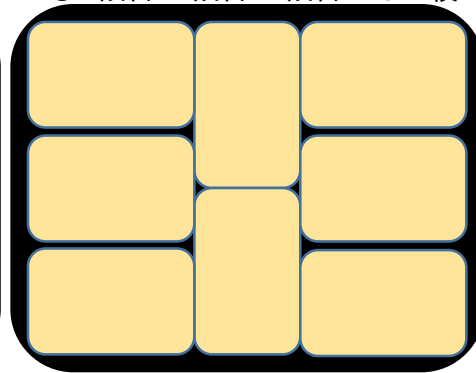


そばパレットのはい積

◎1段目・3段目・5段目のはい積



◎2段目・4段目・6段目のはい積



※結び目は外側になるように配置して下さい

出荷に関するお問い合わせについては、TACまたは支店営農経済窓口、へご連絡ください！

化成肥料488の特価ご案内

信頼の“国産品”でこの価格！

☆全国のJAが結集し、安心品質&低価格を実現！

農家の方へ緊急支援

化成肥料
14-8-8



正味20kg

供給 全農

化成肥料14-8-8

- ①化成肥料14-8-8は田畑への元肥を始め、様々な場面で使いやすい化成肥料です！
- ②肥料の価格が高い今だからこそ、少しでも価格を抑えて販売するため、りん酸と加里が少ない肥料を製造しました！
- ③特別価格となりますので、無くなり次第、販売終了となりますので御了承下さい。

税込特価
2,500円

化成肥料488のご注文は、担当TAC又は各支店営農経済係窓口までご連絡ください。

令和6年産水稻に向けた準備①

イネ縞葉枯病の発生が懸念されます。次年に向けて対策を！！

令和5年9月28日から10月3日の県内調査にて、刈り株再生芽(ヒコバエ)におけるイネ縞葉枯病(写真1)の発病率が12.2%と過去10年で最多となっていました(図1)。イネ縞葉枯病は、病原ウイルスを保毒したヒメトビウンカが媒介する病気で、生育不良や穂の奇形・不稔を引き起こし、**発病のタイミングによっては収量が半分近く減収するリスクもある病気**です。感染すれば対応できる薬剤がないため、ヒメトビウンカを減らすことが重要です。

刈り株再生芽は、ヒメトビウンカの越冬場所になり、次年作水稻でのイネ縞葉枯病ウイルスの伝染原となることから、**ヒメトビウンカの越冬数を減らすために秋起こしを実施し、刈り株のすき込みを行いましょ**う。

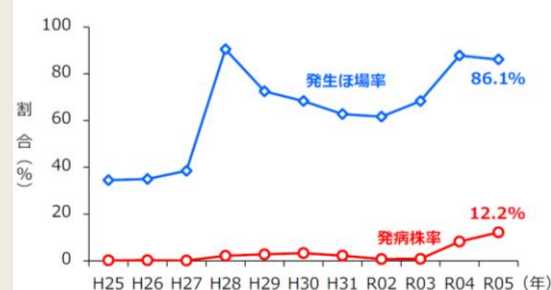


写真1 イネ縞葉枯病が発病した刈り株再生芽



写真2 立毛中のイネ縞葉枯病の発病株 (左) 分けつ期の病徴 (右) 穂の出すくみ

稲わらのすき込みによる地力増進、ヒメトビウンカの防除のために

(努力)

令和6年産も”土力UP”チャレンジ！

”イネは地力でとる”を続けよう！JAが応援します！

- ①令和6年産でもコメ買取価格に”土力UP加算金”を設けます！
※令和6年産北びわこ生産基準米の栽培面積のうち、要件を満たす土づくり肥料の基準量を施用した面積×8.5俵を上限として、出荷いただいた北びわこ生産基準米1俵につき300円を加算します！
- ②”土づくり”をタイプ別に提案します！
- ③散布の心配は不要です！JAにお任せください(1,100円(税込)/10a)。
土づくり肥料を積極的に施用しましょう！

タイプ

おすすめ肥料

資材要件

- A**
- ・バランスよく土づくりをしたい
 - ・複年で土壤養分を改善したい



とれ太郎スーパー

基準量：60kg/10a

リン酸・ケイ酸・アルカリを
保証する肥料

《ク溶性リン酸・苦土・ケイ酸・アルカリ分をバランスよく含む総合的な土づくり肥料！》

- B**
- ・不足成分に特化して補いたい
 - ・特に品質の向上を狙いたい



けい酸加里プレミア34

基準量：秋春 40kg/10a

追肥 20kg/10a

ケイ酸・加里を保証する
肥料

《管内で不足しているケイ酸と加里の吸収効率を高めた土づくり肥料！》

- C**
- ・複年で転作に取り組んでおり、
大麦や大豆の収量も高めたい



新ふりかけ堆肥eco

基準量：100kg/10a

牛フン堆肥を濃縮した肥料
または
牛フン堆肥1t/10a以上

《腐植酸と有機物の効果で地力窒素を向上させ土壤のバランスを改善する肥料！》

土壌分析

管内の農家を対象に、**無料**で土壌分析を行っております。

近年、水稻の収量・品質低下の原因の一つには、地力の低下が考えられます。ご自身の水田土壌の状態を調べ、不足している養分を補う事が収量・品質向上の第一歩です！

資材投入を機に土壌分析をご希望の方は、お気軽に各担当TACまでご相談ください！！

対象者

管内の農家

分析点数

1件あたり5点までとします。(5圃場)

土壌分析基本項目

水田:pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他:pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

5点まで無料！



どの土づくり肥料を施用すればよいか迷っておられる方、一度土壌分析をされてはいかがですか？

令和6年産水稻に向けた準備③

除草剤の新しいカタチ、ご提案します！！



☆初中期一発の除草剤を・・・

- ・田植同時散布よりも、安定した効果が欲しい！
- ・ジャンボ剤よりラクに撒きたい！

では、アッパレZのFG剤をご提案します！



1. 植付後、十分に入水してから散布できます！ → **除草効果が安定**
2. 風上の畦畔から散布をすることで、圃場前面に広がります
→ **圃場全体を歩かずに散布でき、省力になります！**



上手な使い方 畦畔散布編 (湛水周縁散布)

計量カップやハンドスコップ等を用いて水田内に散布。

畦畔から数回に分けて投入して下さい。

畦畔から5m以上を目安に投入

湛水周縁散布のイメージ

省力！風上散布

風上1辺散布

風上2辺散布

顔に風を感じる程度 (風速2m/s以上)で、1.5ヘクタール以下の整形圃場であれば、風上側の畦畔1~2辺から散布してください。

● 緑色：畦畔
● 赤色：散布する畦畔
● FG剤

風上散布後のFG剤

① 散布時の天候により、光の反射程度や、波の立ち方の変化が確認できます。

② 風下側畦畔に残渣 (ざんざ) が集まる場合もありますが、有効成分は水中に拡散しているため問題ありません。

令和5年度北びわこ管内の試験結果 (5/12植 5/16風上一辺散布方式 散布時間約5分)

除草剤散布 (5/16)

散布直後 (5/16)

40日後

除草剤効果確認(6/27)



散布方法は簡単で時間は5分ほど短いですが、除草剤はよく効いているようだ。これだけ効果があるなら一度使ってみようかな・・・

TAC携帯電話でのご対応について

平素は、JA営農経済事業のご利用について、格別なるご厚情を賜り誠にありがとうございます。さて、秋の繁忙期も終わりが近づいてきましたので、TAC携帯電話でのお問い合わせ時間を変更させていただきます。

《ご対応時間 平日の8時30分～17時まで》

※ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

収入保険の申込について

【個人】

新規加入は12月末日、継続加入は11月末日までに加入申請書をNOSAIへ提出。

【法人】

新規加入は事業年度の末日、継続加入は事業年度の1カ月前までに加入申請書をNOSAIへ提出。



お問い合わせ先
NOSAI 北部支所
電話: 73-4321

収入保険制度の加入については、1年以上の農業所得の申告を青色申告で行っていることが必要となります。

⇒ JAでは、青色申告に向けた取組としまして「**記帳代行サービス**」を行っております。

記帳代行サービスとは？

日々の農業に関する取引について、JAと支援機関にて仕分けを行い、年に数回面談をしていただく事で青色申告決算書の作成ができ、青色申告が可能になる事業です。ご利用者の皆さまからは、「申告前の決算業務に困ることがなくなった」、「不明な仕分け科目や税務相談もできて、大変助かっている」と好評をいただいています。

現在、**令和6年度分からの利用者を募集しております。**また、**現在白色申告の方も青色申告の申請をして当サービスを利用することができます。**

詳しくは各地域TAC担当までお気軽にご連絡下さい。

青色申告のメリット ～収入保険加入以外に以下のメリットもあります～

- ①青色申告特別控除・・・正規の簿記(※)の場合、65万円もしくは55万円、「簡易な方式」の場合は10万円を所得から控除できます。(※)複式簿記での会計記帳、貸借対照表・損益計算書の作成が必要です。
- ②青色申告専従者控除・・・家族を雇用する場合、妥当な範囲内で支払った給料の額が必要経費として認められます。(別途、税務署へ「青色申告専従者給与に関する届出書」の提出が必要です。)

労災保険(特定農作業従事者)の特別加入について

農作業中の“もしも”のために備えておられますか？

令和6年度
加入農業者
募集中！

特定農作業(機械を使用する作業等)を行なう農業者とその家族のための保険があります。事故発生の際には、通院費や休業補償などを受けられます。労災保険の加入を積極的ご検討ください！

例: 給付基礎日額 5,000円の場合特定農作業従事者の
年間保険料は17,425円になります。

加入には要件があります。詳しくはTAC・営農指導員までお気軽にご相談下さい。



農業者賠償責任共済について

農業において発生する様々な賠償リスク対策はできていますか??

農業経営において、『生産』から『出荷・販売後』までに想定される様々な賠償リスクについて保証します。



農業に関する幅広い賠償責任をカバーします。



1 施設賠償

農作業上の過失による賠償責任を保障。

- 草刈り作業中に草刈機で小石がはねて他人の車にキズをつけた
- 散布した農薬が飛散して他の農業者の作物が出荷不能になった
- ほ場内で小型トラクターの操作を誤り隣家の塀に衝突して破損させた

2 生産物賠償

生産物によって生じた賠償責任を保障。

- 直売所や観光農園で販売したジャムが原因でお客様が食中毒を起こした
- 直売所で販売した加工品に異物が混入していたためお客様が口の中にケガをした

3 保管物賠償

他人から預かった物に対する賠償責任を保障。

- 他人から預かったアルミ棚板を何者かに盗難された
- 預かっていた手押し式の耕運機を納屋で保管時に火災で焼失した
- 農作業中に操作方法を誤って他人から借用した草刈機を損壊させた

4 生産物回収費用

生産物賠償等に伴いかなかった回収費用を保障。

- 加工・販売したジャムに金属片が混入したことによりお客様がケガをしたため同日の製造分を回収した
- 出荷した農作物から基準値を超える農薬の残留が発見されたため同時期の出荷品を回収した



農地面積と支払限度額に基づく、分かりやすい共済掛金設定です。

支払限度額^{※1}を3つのコースから選べます。

■ご契約を締結できる範囲

保障項目	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
施設賠償責任条項 + 生産物賠償責任条項 ^{※2}	3,000万円	5,000万円	1億円
保管物賠償責任条項	300万円	500万円	1,000万円
生産物回収費用保障条項 (生産物条項、残留農薬条項)	300万円 ^{※3}	300万円 ^{※3}	300万円 ^{※3}

■共済掛金例(共済期間1年)

(2023年4月現在)

農地面積 ^{※4} 区分	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円
0.5ha以上 1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上 2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上 4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上 20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上 50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上 100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円

※1 共済期間中の事故について支払う共済金の額の合計は、支払限度額を限度とします。 ※2 共済期間中の事故について支払う施設賠償責任条項と生産物賠償責任条項の共済金の額の合計額になります。 ※3 300万円のうち、広告宣伝活動等費用は75万円までになります。

※4 農業を目的として所有または管理する「田、畑(樹園地を含む)、採草放牧地、ため池、種継地等、宅地、畜舎、温室その他農産物を生産するための施設が所在する土地」の面積の合計をいいます

※農業者賠償責任共済パンフレット(2023.4月)より抜粋

今までの農業経営は、ご近所さんとの「お互いさま」や取引先との「長年のお付き合い」があったことで、「責任」を追及されることはなかったと思われれます。

しかし今後は、新規の取引先や農業を全く知らない移住してきた人など、「お互いさま」や「長年のお付き合い」が通じない人たちから「責任」を追及され、

賠償責任を問われるケースがあるかもしれません。

**農業経営としてのリスク対応のために、
農業者賠償責任共済への加入を
ぜひご検討ください!!**

